

## 【床材仕上げ別メンテナンス剤対応表】

床材専門店(タイル床やフローリング材の専門店)でも、床用メンテナンス剤や補修材の品揃えは少ないです。

ホームボディ公式オンラインストアでは、**床材(コンクリート、タイル、大理石、木質フローリング)**の素材・仕上げ・メーカー別にメンテナンス剤、塗料、コーティング剤、補修材を取り扱っております。

素材	塗装・仕上げ	説明	メンテナンス剤	コーティング剤	備考
木質	ウレタン塗装/UV 塗装/オレフィン シート	防汚性能を持つ床材は「ワックスがけ」など日常のメンテナンスは特に必要ありません。但し、補修した場合には補修箇所の耐久性を向上させるための仕上げが必要です。	必要なし	フィニッシュアップ水性ウレタン(艶あり、半艶、艶消しの3種類)	鏡面の艶を回復させる場合には、「ウォータークリア・アクリルスプレー超艶あり」「ポリバフ艶回復キット」の使用をおすすめします。
	オイル仕上げ/無垢材	オイル仕上げ材や無垢材は、汚れ防止や外観維持のために、日常のメンテナンスが必要です。	レモンオイルフィニッシュ		
石材・セラミック	天然大理石	天然大理石は、とてもデリケートな素材です。汚れの染みこみや劣化を防ぐためにもメンテナンスが必要です。	MS511浸透性シリコンコーティング	MS511浸透性シリコンコーティング	トラバーチンやライムストーンなど多孔質で汚れが染みこみやすい素材には「MS浸透性シリコンコーティング 多孔質素材用」をおすすめします。
	人造大理石	人工大理石と違い、天然大理石を含有しているため、メンテナンスをおすすめします。			人工大理石は、特別なメンテナンスは必要ありません。
	セラミックタイル	タイルはもちろん、目地部分には汚れが染みこみますので、日常のメンテナンスが必要です。			特に目地材は汚れが染みこみやすいので、メンテナンスを事前に行う事をおすすめします。
コンクリート	塗装済み(屋外)	過酷な環境に晒される屋外コンクリート床は、3-10年おきに「塗り替え」塗装をおすすめします。	MSタイル・目地・石材クリーナー濃縮タイプ	ロックダウン(プライマー)、エポキシシーラント、デコレイティブチップス	コンクリート床は、屋内外どちらの場合も、耐久性に優れた塗料やコーティング剤をしっかりと塗布する事で、長期間にわたり外観と耐久性を維持する事が出来ます。
	塗装済み(屋内)	屋内ガレージのコンクリート床も、クルマを乗り入れしたり、作業を頻繁に行う場合には、5-10年おきに「塗り替え」塗装をおすすめします。		ロックダウン(プライマー)、ロックソリッド・ガレージフロアコーティングキット	
	未塗装(屋外)	未塗装のコンクリート床は短期間で汚れが染みこみ、外観や耐久性も劣化しますので、塗装・コーティングをおすすめします。		クリーン&エッチング(下地処理)、ロックダウン(プライマー)、エポキシシーラント、デコレイティブチップス、ターボスプレー・コンクリートシーラー(透明)	
	未塗装(屋内)	屋内ガレージのコンクリート床も、クルマを乗り入れしたり、作業を頻繁に行う場合には、油汚れなどの汚れが付着・浸透しますので、塗装・コーティングをおすすめします。		ロックダウン(プライマー)、ロックソリッド・ガレージフロアコーティングキット	